

米国バイオ&テクノロジー株オープンの運用状況

 米国バイオ&テクノロジー株オープン
 追加型投信／海外／株式

2021年1月21日

米国バイオ&テクノロジー株オープンでは、米国のバイオテクノロジー、情報技術（IT）、先端技術製品、サービステクノロジー等の各分野の株式を買い付け、ポートフォリオを構築しています。

本レポートにおいては、2020年の運用経過、当面の米国株式市場の見通し、およびファンドの運用方針についてご案内します。

【2020年の運用経過】

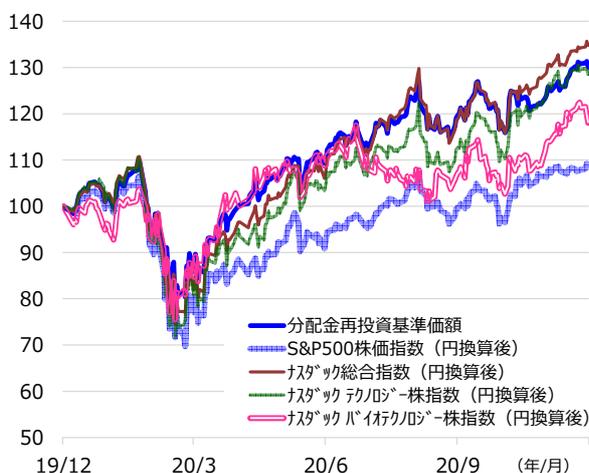
●パフォーマンス

当ファンドの分配金再投資基準価額の騰落率は、**昨年+30.04%の上昇**となりました。アップルやアマゾンドットコム、テスラ、エヌビディアなど大型テクノロジー株の多くが大幅に上昇したことから、ナスダック総合指数の+34.78%は下回ったものの、**S&P500株価指数（+8.67%）**や**ナスダックテクノロジー株価指数（+28.58%）**、**ナスダックバイオテクノロジー株価指数（+18.08%）**を上回る結果となりました。

※株価指数の騰落率はいずれも円換算後の数値です。

分配金再投資基準価額と 関連株価指数（円換算後）の比較

（2019年12月30日～2020年12月30日 2019年12月30日=100）



（出所）Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成

●株式組入比率

昨年は、年前半においては、新型コロナウイルスの感染拡大懸念や高値警戒感が強まったと判断される局面において、株式組入比率を80%台に抑制する運用を行いました。年後半は、経済対策への期待が高まる中、強含みの展開が想定されたことから、決算日直前を除き、株式組入比率を概ね95%前後に維持しました。

株式組入比率の推移

（2019年12月30日～2021年1月18日 日次）



※マザーファンドを通じた実質株式組入比率です。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

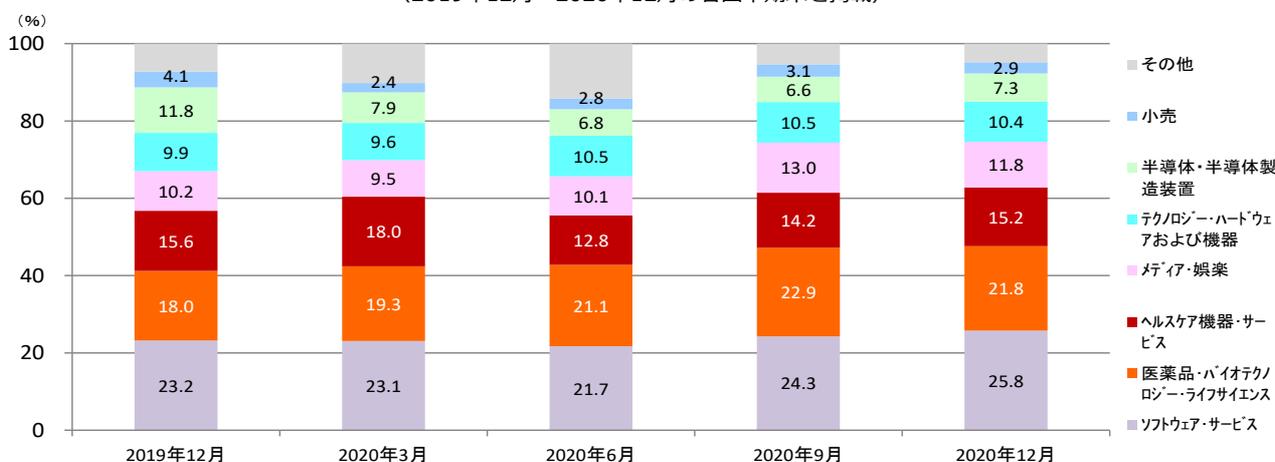
■本資料は、「米国バイオ&テクノロジー株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はおお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

米国バイオ & テクノロジー株オープン
追加型投信 / 海外 / 株式

● セクター別組入比率

セクター別の組入比率については、テクノロジー関連株では、好業績期待からソフトウェア・サービス株を高位としました。バイオ関連株においては、業績の安定度が高いヘルスケア機器・サービス株と、高い研究開発力を有するバイオ医薬品株をバランス良く組み入れる運用を行い、同関連株のウェイトを30%台半ば～後半で推移させました。

セクター別組入比率の変化
(2019年12月～2020年12月の各四半期末を掲載)



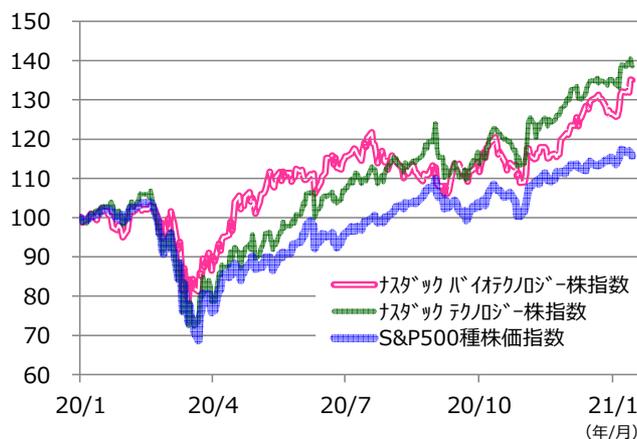
※比率は、当ファンドの純資産総額に対する実質比率です。

【当面の米国株式市場見通し】

当面の米国株式市場は、大規模な追加経済対策、新型コロナウイルスのワクチン接種の本格化、企業業績の改善期待などを背景に**上昇トレンドが続く**と予想されます。感染力の高い新型コロナウイルスの変異種に対する警戒感が残るものの、**新政権下で打ち出される追加経済対策やワクチン接種の本格化への期待**などが**株価の上昇要因**になると想定されます。

米国の関連株価指数の推移

(2020年1月2日～2021年1月15日 2020年1月2日=100)



(出所) Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「米国バイオ & テクノロジー株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

● 業績上振れ期待が株価をサポート

予想EPS(1株当たり利益)成長率の動向を見ると、情報技術、ヘルスケアともに過去1か月間で上方修正の動きが続いています。今年打ち出されると期待される大規模な追加経済対策を背景に、企業業績がさらに上向くと期待が株価の上昇要因になると考えられます。

足元では、**データセンターや人工知能(AI)など先端的な製品への需要がますます高まる中、収益の伸びが予想される半導体セクターに注目しています。**

● 民主党政権の下、バイオ医薬品株を取り巻く政策変化に留意

これまでは、新型コロナウイルスの治療薬やワクチンの開発への期待がバイオ医薬品株の株価をサポートする相場展開が続きました。

しかし、1月5日に実施されたジョージア州上院選挙で、民主党が勝利したことから、上下両院とも民主党が多数派となりました。

よって今後は、民主党が医療保険制度の改革に着手すると見込まれるため、薬価低下懸念が高まり、特に**バイオテクノロジー、医薬品のサブセクターに対して業績の下押し圧力になると想定されます。**

S&P500種株価指数構成銘柄の 情報技術セクターとヘルスケアセクターの 予想EPS成長率 (1月15日現在)

セクター	2020年10-12月期		2021年1-3月期		2021年4-6月期	
	12/11 時点	1/15 時点	12/11 時点	1/15 時点	12/11 時点	1/15 時点
情報技術	1.9%	↑ 2.7%	15.1%	↑ 16.3%	14.1%	↑ 14.7%
半導体	11.1%	↑ 12.7%	19.5%	↑ 21.4%	11.9%	↑ 13.8%
ソフトウェア・サービス	-4.3%	↑ -4.0%	8.8%	↓ 8.6%	13.7%	↓ 13.3%
テクノロジー・ハードウェア機器	3.8%	↑ 4.9%	22.9%	↑ 25.7%	16.6%	↑ 17.8%
ヘルスケア	3.7%	↑ 5.1%	15.0%	↑ 17.0%	9.8%	↓ 9.5%
ヘルスケア機器・サービス	-6.8%	↑ -6.3%	25.7%	↑ 27.3%	1.1%	↑ 1.6%
医薬品・バイオテクノロジーサイエンス	11.7%	↑ 13.7%	8.4%	↑ 10.7%	16.6%	↓ 15.6%
S&P500	-9.8%	↑ -6.4%	15.4%	↑ 16.9%	44.5%	↑ 45.6%
S&P500 (除く金融)	-9.5%	↑ -8.6%	11.4%	↑ 12.3%	41.1%	↑ 41.3%

※予想EPS成長率が2020年12月11日から2021年1月15日にかけて上方修正されたセクターを↑、下方修正されたセクターを↓で表示

(出所) Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成

民主党政権下で想定されるヘルスケア 各サブセクターへの業績面の影響

サブセクター	想定される影響
バイオテクノロジー	ネガティブ。薬価の引き下げ圧力が高まる
医薬品	ネガティブ。薬価の引き下げ圧力が高まる
管理健康医療	ネガティブ。医療保険改革に伴い企業業績の不確実性が高まる
ヘルスケア機器	ポジティブ。オバマケア (ACA) の拡大は患者のヘルスケアへのアクセスを高める

(出所) 各種資料を参考に岡三アセットマネジメント作成

【当面の運用方針】

ファンドの運用につきましては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドからの投資助言を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行い、組入れを行います。

テクノロジー関連株に関しては、**業績見通しの上方修正が見込まれる半導体関連株を買い増す方針**です。バイオ関連株については、**業績の安定度が高いヘルスケア機器・サービス株のウェイトを引き上げる一方、民主党政権の下、薬価低下懸念が残ることからバイオ医薬品株のウェイトを引き下げる方針**です。

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「米国バイオ&テクノロジー株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容を正確に確認のうえ、投資判断はおお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

**米国バイオ&テクノロジー株オープン
追加型投信／海外／株式**
運用状況（作成基準日 2021年1月18日）
設定来の基準価額推移（2015年3月17日～2021年1月18日）


ファンドデータ(1月18日現在)	
基準価額(円)	10,233
残存元本(百万口)	13,638
純資産総額(百万円)	13,957
株式組入比率(%)	95.3
短期金融商品その他(%)	4.7
組入銘柄数	58

セクター別組入比率(1月18日現在)	
ソフトウェア・サービス	25.0%
医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	20.9%
ヘルスケア機器・サービス	16.2%
メディア・娯楽	11.1%
テクノロジー・ハードウェアおよび機器	9.9%
半導体・半導体製造装置	8.7%
小売	3.4%

分配金実績(1万口当たり、税引前)	
第1期(2015年6月9日)	450円
第9期(2017年6月9日)	50円
第11期(2017年12月11日)	650円
第12期(2018年3月9日)	550円
第13期(2018年6月11日)	550円
第14期(2018年9月10日)	500円
第19期(2019年12月9日)	300円
第21期(2020年6月9日)	1,450円
第22期(2020年9月9日)	550円
第23期(2020年12月9日)	900円
設定来累計	5,950円

- ※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。
- ※分配金再投資基準価額は、設定日を起点として算出しております。
- ※分配金は1万口当たり、税引前です。
- ※各比率はマザーファンドを通じた実質組入比率です。
- ※小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100にならない場合があります。

(作成：運用本部)

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「米国バイオ&テクノロジー株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



米国バイオ & テクノロジー株オープン
追加型投信 / 海外 / 株式

米国バイオ & テクノロジー株オープンに関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様には帰属します。ファンドは、米国の株式等価値のある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」があります。その他の変動要因としては「カントリーリスク」があります。

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがあった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
 - 購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.30%（税抜3.0%）
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
 - 換金手数料：ありません。
 - 信託財産留保額：ありません。

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
 - 運用管理費用（信託報酬）
：純資産総額×年率1.815%（税抜1.65%）
- その他費用・手数料
 - 監査費用：純資産総額×年率0.0132%（税抜0.012%）
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産でご負担いただけます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただけます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○		○
岡三オンライン証券株式会社	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
阿波証券株式会社	四国財務局長(金商)第1号	○			
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
寿証券株式会社	東海財務局長(金商)第7号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
荘内証券株式会社	東北財務局長(金商)第1号	○			
頭川証券株式会社	北陸財務局長(金商)第8号	○			
東海東京証券株式会社	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
東武証券株式会社	関東財務局長(金商)第120号	○			
フィデリティ証券株式会社	関東財務局長(金商)第152号	○			
益茂証券株式会社	北陸財務局長(金商)第12号	○		○	
松井証券株式会社	関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
楽天証券株式会社	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
愛媛証券株式会社	四国財務局長(金商)第2号	○			
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	○			
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○

<本資料に関するお問合わせ先>
フリーダイヤル 0120-048-214 (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)